

アンケート集計表

「H29建設機械新機種・新工法発表会」（開催日：平成29年9月29日）
「ICT舗装工における施工管理と計測機器及び計測性能について」

① 「TLSを用いた舗装の出来形管理」について お答えください。

よく理解できた(8名)

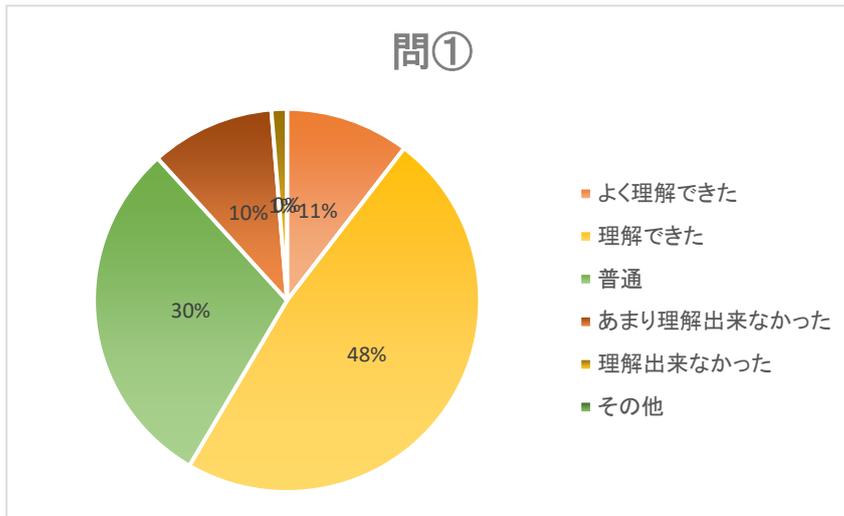
理解できた(37名)

普通(23名)

あまり理解出来なかった(8名)

理解出来なかった(1名) [実際に経験もなく、今後やらなければと思った。]

その他(0名)



② 「ICT舗装工に対応したデータ作成」について お答えください。

よく理解できた(7名)

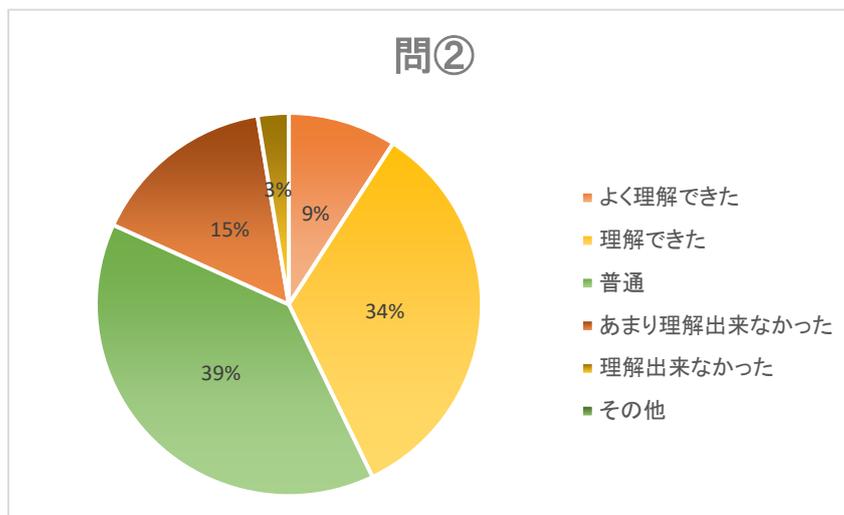
理解できた(26名)

普通(30名)

あまり理解出来なかった(12名)

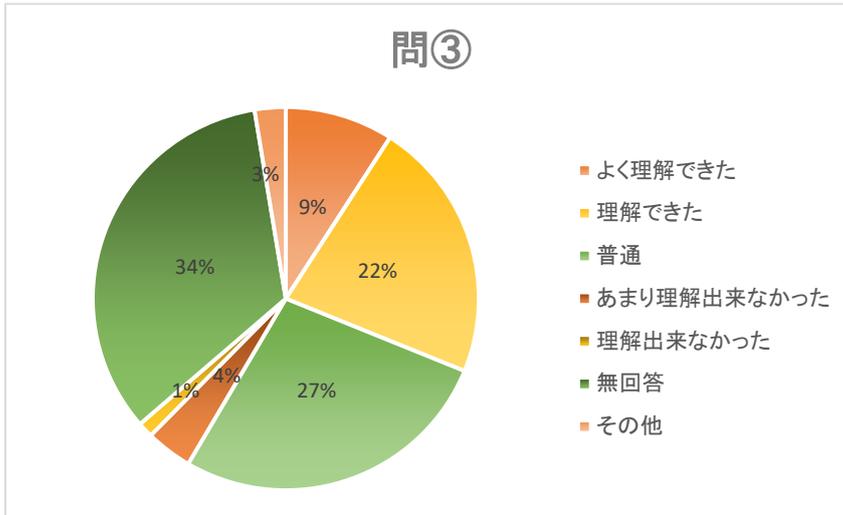
理解出来なかった(2名) [実際に経験もなく、今後やらなければと思った。]

その他(0名)



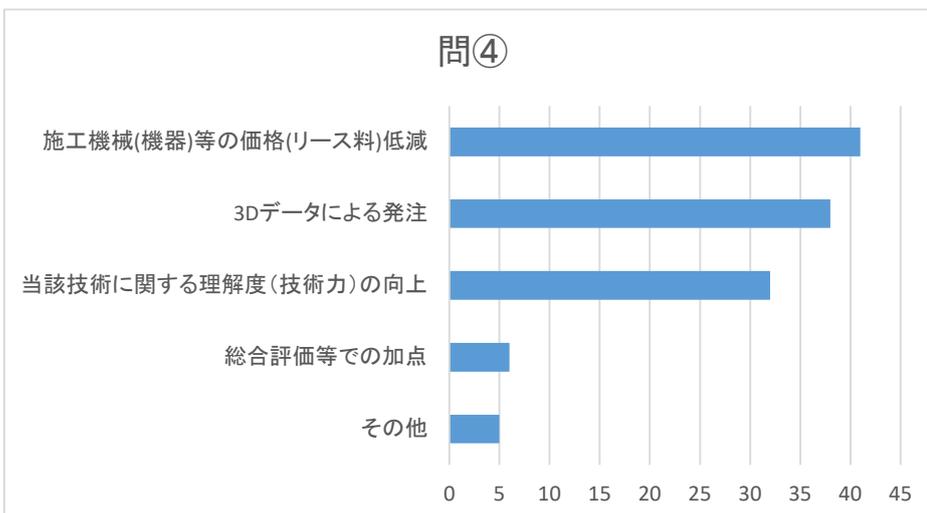
③「実地講習」について お答えください。

- よく理解できた(7名)
- 理解できた(17名)
- 普通(21名)
- あまり理解出来なかった(3名)
- 理解出来なかった(1名)
- 無回答(26名)(屋外での実施講習がなかったため)
- その他(2名) [現地で講習できなかったのが残念でした。]
- [天候が悪くとても残念でした。]



④「ICT建設機械による施工」の課題等について お答えください。(複数回答可)

- 施工機械(機器)等の価格(リース料)低減(41名)
- 3Dデータによる発注(38名)
- 総合評価等での加点(6名)
- 当該技術に関する理解度(技術力)の向上(32名)
- その他(5名)
- [管理基準が複数あるので、施工側が困る(現場立会検査も含めて)]
- [面管理の必要性?]
- [外注費用]
- [GNSS固定局等測器メーカーの規格の統一]
- [ICTが適用できない場面での技術者の必要性(反比例するのでは)理解と実技の相反]



⑤ 「ICT建設機械による施工」について 貴社の取り組み状況について お答えください。(自由記述)

[工事名・内容等]

- [高津川安富地区掘削外工事 河川土工(掘削11,000m³) ICT土工]
- [三隅・益田道路岡見IC改良工事 ICT土工 バックハウMC・MG]
- [三隅・益田道路古市場地区改良工事 ICT土工 バックハウMC・MG]
- [朝山大田道路波根地区第10工事において10万m³の盛土工事で使用した]
- [鳥取西道路青谷舗装工事 マシンコントロール(グレーダー)]
- [ICT土工についてはH27年度より実証済 現在完全実施中]
- [主に国土交通省、NEXCO等の工事現場について各所で取り組んでいる]
- [舗装機械全般でICT施工を行っている]
- [既に数十現場で実施中]
- [TSによる出来形管理、MC]
- [3DMCを積極的に活用している(BL、MG、AF、切削機)]
- [レンタル機械のリース、起工測量、3D設計データの作成]
- [外注に出している]
- [研修への参加]
- [会社自体はICTといういろいろ言っているが、現地がまだリアルではない]
- [現在なし]

⑥ 「ICT舗装工」等についての講習会において 希望する内容について 記述して下さい。(自由記述)

- [もっと多く開催してもらえれば良いと思います]
- [今後もこのような講習に出て、スキルアップして実戦に]
- [実際の一連の流れをやってみたい]
- [図面からのデータ自動読み込み]
- [現場の事例紹介、見学会]
- [実施研修]
- [実地講習]
- [今後の予測(第2段階～)がどのようになるか講義いただきたい]

⑦ その他、「ICT建設機械による施工」全般について 意見を記述して下さい。(自由記述)

- [少し理解出来た]
- [みちびきも増えて今後の精度向上が期待できるのでは]
- [3次元による設計業務の概要を知りたい]
- [発注者における3次元データ(出来形図、3次元設計データ等)のICTサイクル利用を実施することにより、次工事の生産性向上につながる認識を!!(i-conの意見)。3Dと2Dの共有による施工効率の向上方法があるのに気付いていない。(2Dは利用できないと思っている方が多い。)]
- [設計データ等形式はXML形式とされているが、メーカーの壁があり、データの互換性がないことに苦慮している]
- [施工機械の調達価格を低減する方向になればよいと思います]
- [橋面舗装による舗装施工時の載荷自重による沈み]
- [機器のモデルチェンジ、バージョンアップサイクルが短いので、自社保有にするとコストがかかりすぎる]
- [小規模な現場での作業性と利益率はどうなるのか]
- [実際にやってみないと理解できない]
- [自社のみで行うには限界がある]
- [どんどん進化していくので、ついていくのがいっぱいとなるのでは]

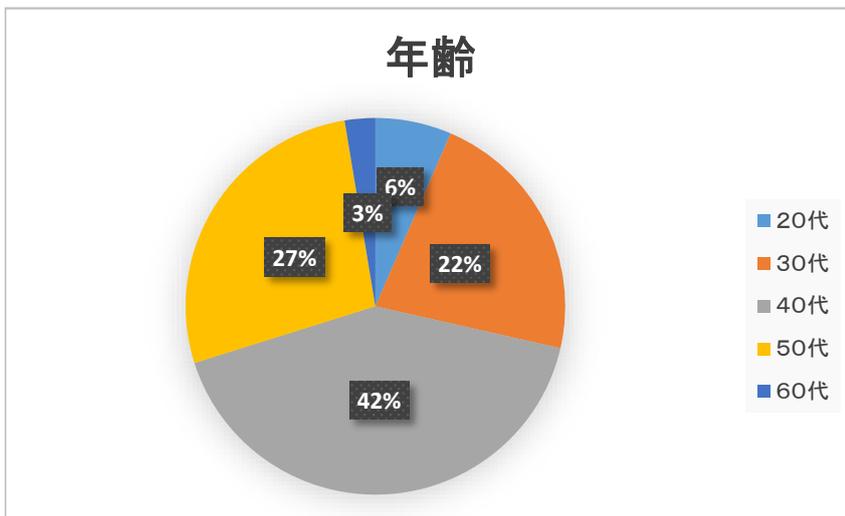
⑧ 今後、当協会が開催する講習(研修)についてどのような内容を希望されますか？
 また、講習(研修)の形態、方法等に希望等がありましたら、その内容を記述して下さい。(自由記述)

- [この形態で良いと思います]
- [実戦もありいい講習だと思う]
- [実地体験の時間を多くしてほしい]
- [設計から施工まで一連とした実技講習]
- [実測のデモ(今日は雨で残念であった)]
- [事例発表]
- [実演]
- [舗装現場での実施体験]
- [外での実地を増やしてほしい]
- [3次元設計データ作成について(i-con必須のデータ化、変更、問題点等を中心に)]
- [3D作成方法]
- [ドローンによる操作]

⑨ あなた ご自身のことについて お答えください。

年齢

□20代(5名) □30代(17名) □40代 (32名) □50代(21名) □60代(2名)



職業

□建設業(53名) □製造業(1名) □コンサルタント(6名) □サービス業(4名)
 □その他(13名) [販社・レンタル会社、メーカー、監督支援業務]

